

吉田忠生\*・角田信孝\*\*： 山口県見島周辺で得られた分布上興味ある海藻 Tadao YOSHIDA and Nobutaka KAKUDA: Several interesting algae from Mishima Island, Yamaguchi Prefecture

見島は山口県萩市の北北西 35 km に位置する。更にその北 20 km に八里ヶ瀬と呼ばれる瀬があり、その最も浅いところで水深 16 m である。この瀬にアワビ、サザエ類が分布生息することが知られており、アワビ類に関する調査が 1969 年 8 月に山口県外海水産試験場によって実施された。その時にアワビ類の餌料となる海藻類についても同時に採集が行われた。調査結果の概要はすでに報告されている(藤井・中原・小川・角田: 沖合礁—山口県見島沖八里ヶ瀬—に生息するマダカの漁業生物学的特性。水産増殖 18: 69-80, 1971)。

八里ヶ瀬は基盤岩上に岩石が円柱状に突出し、その頂部はカジメを主体とした群落となっている。その他タマミル、ネザシミル、ハイミル; ノコギリモク、ア

カモク、マメタワラ、ウミウチワ; カニノテ、フサノリ、ヒラガラガラ、エツキイワノカワ等が 19~35 m の水深の場所で採集されている。この他、特に分布上興味ある種類をあげると次のようなものがある。

*Caulerpa tateyamensis* YENDO=*C. okamurai* f. *oligophylla* OKAMURA 八里ヶ瀬 29 m の 1 地点に多数生育

ウチワサボテングサ *Halimeda discoidea* DECAISNE 見島 16 m

タバコグサ *Desmarestia tabacoides* OKAMURA 八里ヶ瀬 19 m

イチメガサ *Carpomitra cabreræ* (CLEMENTE) KÜTZING 八里ヶ瀬 25-32 m

アオワカメ *Undaria peterseniana* (KJELLMAN) OKAMURA 八里ヶ瀬 20-35 m に多数生育

シダモク *Sargassum filicinum* HARVEY 八里ヶ瀬 20 m

タマイタダキ *Delisea fimbriata* (LAMOUROUX) LAMOUROUX 八里ヶ瀬 22-32 m, 見島 16 m

キジノオ *Phacelocarpus japonicus* OKAMURA 八里ヶ瀬 27 m

ヒヨクソウ *Ardissonula regularis* (OKAMURA) DE TONI 八里ヶ瀬 22-26 m

これらはいずれも暖海性の種類で、ウチワサボテングサは九州西岸から対馬までしか知られていなかった。ヒヨクソウは九州西岸から記録があったが、日本海では初めての報告である。タマイタダキも日本海フローラとしてはこれまで記録がない。なおここに特記した種類の標本は北大理学部標本室 (SAP) に保管してある>(\*060 札幌市北区北 10 条西 8 丁目 北海道大学理学部植物学教室, \*\*759-41 長門市仙崎大泊 山口県外海水産試験場)

